

平成27年（2015年）5月19日

平成27年度 鉄道・自動車設備投資計画
安全対策とサービス向上に総額91億円
横浜駅にホームドアを設置

相鉄グループ

相鉄グループでは、平成27年度（2015年度）において、鉄道事業と自動車事業に対して総額91億円（鉄道事業87億円・自動車事業4億円）の設備投資を実施します。

鉄道事業（相模鉄道株：本社・横浜市西区、社長・小澤重男）では、お客様の安全と輸送の安定を確保するため、横浜駅に可動式ホーム柵を設置するほか、前年度に続き高架橋の耐震補強等を行い、さらなる安全性の向上を図ります。また、お客様へのサービス向上と省電力化を図るために、駅舎および電車車内のリニューアル、ホーム待合室や行先案内表示装置の新設、駅および車両照明のLED化、新型自動改札機の導入等を進めます。

自動車事業（相鉄バス株：本社・横浜市西区、社長・菅谷雅夫）では、さらなるバリアフリー化を推進するため、乗合バスにはお客様が乗降しやすい大型ノンステップバス12台を、高速バスにはトイレ付きの大型バス1台を導入します。また、昨年度から導入を進めている運賃やバス停名などをきめ細かく案内表示する液晶カラーモニターを使用した停名表示機を全車に導入し、お客様に利用しやすいバスとしてサービスの向上に努めます。

鉄道事業と自動車事業の主な設備投資計画は、別紙のとおりです。



可動式ホーム柵（イメージ）

星川駅～天王町駅連続立体交差事業
（星川駅周辺）

順次導入している新型自動改札機

(記号：◎今年度竣工予定の工事・○継続工事)

【鉄道事業】 87億円

1. 安全・安定輸送の確保【54億円】

○可動式ホーム柵の設置（横浜駅を予定）

横浜駅ホームに設置している固定式ホーム柵に代えて、可動式ホーム柵を設置してホームの安全対策の強化を図ります（今年度は3番線の乗・降車ホームに設置）。

○相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業

星川駅～天王町駅間の踏切による交通渋滞の緩和等を図るために、星川駅と天王町駅を含めた約1.8kmを高架化し、9カ所の踏切を廃止します〔平成14年度（2002年度）に着工〕。平成27年度も引き続き、工事区間全域にわたって高架橋本体および天王町駅・星川駅部の工事を進めます（本事業は横浜市の都市計画事業）。

○9000系電車の表示器更新

ドア上部等に設置しているスクロール式の車内案内表示器を液晶の画面表示器に、車外表示器をカラーLED表示器にそれぞれ変更し、多様な情報提供を可能とします。

○8000系電車の重要機器更新

8000系電車のVVVFインバータ装置（モーター制御装置）とSIV補助電源装置を新装置に交換し、車両故障を未然に防止するとともに、冷房装置の大容量化に対応します。

○構造物の耐震補強

大規模地震への対策を強化するため、引き続きいずみ野線のコンクリート高架橋（緑園都市駅・いずみ中央駅部）の耐震補強を実施します。

○踏切障害物検知装置の更新

既設の障害物検知装置を更新し、保安度の向上を図り安全の確保に努めます。

2. サービスの向上【33億円】

◎自動改札機の更新（海老名駅他11駅を予定）

ラインライトの搭載や、より分かりやすい画面表示を実現した新型の自動改札機に更新することにより、お客様のスムーズな通行を確保します。

○駅舎のリニューアル（平沼橋駅・緑園都市駅・いずみ中央駅を予定）

お客様により便利で快適にご利用いただくため、駅舎のリニューアルを実施します。

○行先案内表示装置の設置（三ツ境駅を予定）

列車種別・発車時刻・乗換え案内等を表示する行先案内表示装置をホームに設置し、お客様へのご案内サービスの向上を図ります。

○ホーム待合室の新設（三ツ境駅を予定）

電車を快適にお待ちいただくため、ホームに待合室を設置します。

○電車車内のリニューアル

9000系電車にバケットシートの導入や袖仕切りの新設等を行い、より快適にご利用いただけるようリニューアルします。

○駅・車内照明設備のLED化（環境対策）

駅や電車車内の照明に、消費電力が低く寿命が長いLEDの導入を進め、環境負荷の低減を図ります。

[自動車事業] 4億円

◎乗合バスの導入（12台）

変速ショックの少ないオートマチックトランスミッションを採用した、お客様が乗降しやすいニーリング機能（※）付き大型ノンステップバス12台を導入します。

◎高速バスの導入（1台）

トイレ付きの大型高速バス1台を導入します。

◎停名表示機の導入

昨年度の横浜営業所に引き続き綾瀬営業所、旭営業所の全車に、運賃やバス停名をきめ細かに案内表示ができるとともに動画も放映できる、液晶カラーモニターを使用した停名表示機を導入します。

※ニーリング機能・・・エアサスペンションの空気圧を調整し車体を傾けることにより、乗降口側の車高を下げて乗り降りしやすくする機能。



お客様に配慮したノンステップバス



運賃などが見やすくなった停名表示機